

講座のお知らせ

主催：堅粕公民館

◇ メモリアルフォト撮影会

日 時：9月30日（火）10：00～12：00

会 場：堅粕公民館 講堂・学習室

内 容：福岡ビューティーアート専門学校の生徒さんによる撮影前のメイクの後、メモリアルフォトを撮影します。

定 員：10名（講座に参加された方を優先します。）

申込締切：9月19日（金） / 申込みは堅粕公民館まで

◇ 第5回 これからの暮らし方講座Part2

日 時：9月30日（火）13：30から

会 場：堅粕公民館 講堂

内 容：ワークショップ「終活カードゲーム」

講 師：福岡市社会福祉協議会「終活サポートセンター」

◇ 乳幼児ふれあい学級

日 時：9月4日（木）11：00から

会 場：堅粕公民館 講堂

内 容：保育園についての講話と個別相談

講 師：校区担当保健師 高田さん

◇ ババちゃんのジジ(時事)放談～一刀両断、斬り捨て御免～

日 時：9月9日（火）13：30から

会 場：堅粕公民館 講堂

講 師：馬場 周一郎 氏（元西日本新聞 政治部記者）

内 容：今の政治情勢について、わかりやすく、面白く解説していただきます。

◇ 第3回 思い出の1曲ミニコンサート

日 時：9月17日（水）18：00

会 場：堅粕公民館 講堂

定 員：15名 / 申込みは堅粕公民館まで

◇ 折り紙飛行機体験会(土曜わくわく教室)

日 時：9月27日（土）10：00～12：00

会 場：堅粕公民館 講堂

対 象：小学生と保護者

講 師：和田 幸裕 氏（日本宇宙少年団北九州市分団 団長）

※ 申込みは堅粕公民館まで、メールでも受付けます。

◇ 9月よかトレ体操は、健康づくり教室に参加します！

日 時：9月17日（水）10：00～11：30

自治協各種団体から

主催：衛生連合会

◇ 堅粕健康づくり教室

日 時：9月17日（水）10：00～11：30

会 場：堅粕公民館 講堂

内 容：みんなで楽しくよかトレ実践
（健康運動指導士によるよかトレ紹介・実践等）

対 象：講座に興味のある方、どなたでも

◇ 堅粕校区歩こう会

日 時：9月24日（水）10：00 公民館集合

目的地：ららぽーと福岡

持ってくるもの：交通費・昼食代

◇ 男女協ととくらぶ(毎月第3土曜日開催)

日 時：9月20日（土）10：00～12：00

会 場：堅粕公民館 講堂

内 容：お父さんと乳幼児の遊び場

◇ ふれあいサロンに参加しませんか

日 時：9月30日（火）11：00～

会 場：老人いこいの家

内 容：脳トレ&おしゃべりと歌

※事前の申し込みが必要です。

参加希望の方は、9月15日までに公民館へお申込ください。

令和7年国勢調査にご協力を！

インターネットでの回答をお待ちしています！

「令和7年国勢調査」が10月1日に全国一斉に実施されます。

国勢調査は、5年に一度実施される、国内に住む全ての人と世帯を対象にした、最も重要な統計調査です。

9月中旬から調査員が世帯を訪問し、調査書類を配布します。

簡単・便利に回答ができるインターネット回答を推奨しています。

（紙の調査票でも回答できます。）

【※かたり調査にご注意ください※】

国勢調査と称して、個人情報をも不正に聞き出そうとする「かたり調査」にご注意ください。不審な訪問があった場合には、各区の総務課財務・調査係(国勢調査担当)までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

統計調査課(TEL:711-4081、FAX:711-4934) または

各区 総務課 財務・調査係

東光中学校建替検討委員会

学校の建替えと併せ、よりよい学校のあり方を検討するため、地域、保護者等と協議を行っています。

詳細はホームページをご覧ください。

（「東光中学校建替検討委員会」ページ二次元コード ↑）

担当：教育委員会学校計画課 TEL:092-711-4252

福岡市から

9月1日～7日は「福岡市備蓄促進ウィーク」

災害に備えて“備蓄”を始めよう

市は、「防災の日」の9月1日からの1週間を「福岡市備蓄促進ウィーク」と定めています。地震や水害などの災害は、いつ起こるかわかりません。いざという時のために、各家庭や自治会、事業所で、3日分以上の飲料水や食料、生活物資などを備蓄しましょう。

館長のつぶやき

～ 「若者調査」30年変化の結果 ～

生活者研究を続けている日本のある研究所が、2024年に発表した「若者調査」の結果では、この30年間に社会環境が大きく変化中、若者の意識にも変化が明らかになっています。

人間関係や働き、学び、環境意識などの分野で変化が見られたとのことですが、このうち、特に私の目を引いたのは、「若者にとって、母親の存在感が大きく高まった」というものでした。

女性の大学・短大への進学率が45%前後までに高まり、就業率も8割と上昇し、社会経験が豊富になった母親が、優しく見守ってくれるだけでなく、常に並走したり一歩先回りして考え、必要なサポートをしてくれる「できる母」、これを「メンター・ママ」というそうです。

ここまで父親の存在感が薄れているのかと愕然とし、はたまた、異性よりも同性の友人の方が気を遣わなくて済む「ローリスク仲間」を好むという若者の意識は、少子化に拍車をかけるのではと飛躍した心配をしてしまいます。

また、自分の考えと合わない人を避け、同じ価値観の中に閉じこもることは、外部からのリスクに対応できないのではないかと気がかりにもなります。

存在感が低下した父親が言うと負け惜しみになりますが、母親が「優しい顔をした支配者」にならぬこと、また、リスクに直面した時だけ父親を前面に出してくれるな、と願うばかりです。

公民館からのお知らせ

◇ 臨時休館日 9月28日(日)

この日の利用申込みをされる場合は、9月18日（木）までをお願いします。